

資料4-1 ガイドライン改訂素案のポイント

ガイドライン改訂素案のポイント

主な論点

改訂内容(案)

①管理体制の構築

- 管理委託に当たり、委託関係を明確にすべき等の留意点を追記【第6章第1, 3節】
- 現場での判断基準をあらかじめ明確にし、危険な場合にはルールに従い避難しなければならない旨を追記【第6章第3節】
- 管理委託の協定例の位置付けに関する図を追加する等により分かりやすさを向上【添付資料】
- 現場操作員の安全確保に係る事例を追加【添付資料】

②自動化・遠隔操作化の促進

- 管理システム改善案の作成フローを追加し、具体的な検討を行いやすいように配慮【第4章第1節】
- 電源のバックアップ対策が必要な施設を抽出する際は、人力操作が難しい施設かどうか等に留意すべきと追加【第5章第3節】
- 自動化・遠隔操作化の事例を追加【添付資料】

③常時閉鎖・操作の簡素化等

- 管理システム改善案の作成フローを追加し、具体的な検討を行いやすいように配慮【第4章第1節】
- 統廃合・常時閉鎖のパターン(単純な埋め戻し、埋め戻して階段・スロープを追加等)を具体的に例示【第4章第1節】
- 常時閉鎖・操作の簡素化の事例を追加【添付資料】

④その他

- 想定災害の特徴(予報から被災までの所要時間等)に留意すべきことを追加【第3章第1節等】
- 管理システムの構築に現場操作員の意見を反映するプロセスを設けることが望ましい旨を追記【第4章第4節】
- 訓練等を踏まえ現実に即した管理システムにすべきと追加【第4章第2節】